

## 持続可能な社会の創り手を育てるための ESD 研修 進行予定

24.7.17

### 1 目的

平成29年・平成30年に改訂された学習指導要領の「前文」において、「持続可能な社会の創り手」を育てる教育（ESD）を全校で取り組むよう記載されている。

この研修では、この「持続可能な社会の創り手を育てる教育＝ESD」とはどのような教育なのかといった基礎を学び、ESDとSDGsの繋がりや学校でESDに取り組むべき理由やESDの実践例を知ること、学校現場でのESD実践に繋がる手法の習得を目指す。

### 2 研修内容

#### 【講師】

- ・大塚 明 氏（元伊豆市立天城中学校校長）
- ・伊藤 博隆 氏（関東地方 ESD 活動支援センター）

#### 【スケジュール】

13:20	<u>開会／オリエンテーション（10分）</u> ◆ 講師自己紹介 ◆ グループ内自己紹介（①所属・氏名・担当 ②ESDの理解度 ③所属校の教育課題 ④研修に参加した動機）
13:30  (40分間)	<u>講義／学習指導要領とESD（大塚先生）</u> ◆ 学習指導要領の前文の意味 ◆ なぜ今ESDなのか（中教審答申から） ◆ ESDの誕生とSDGsとの関係（世界の潮流） ◆ 天城中学校でどのようにESDを捉え実践したか ◆ 実践の様子（写真アルバム）
14:10	◆ 講義の感想及び質問の共有
14:10 14:25	佐倉市での気候変動教育の実践事例（小6対象）
休憩(10分)	
14:35  (25分間)	個人・グループワーク ◆ 自分の学校や地域の課題を使ってどのようなESDを実践ができるか 1. 地域・学校のSWOT（強み、弱み）をやってもらおう →子供たちのとって、自分事にしやすいテーマ →先生に、地域の課題などを掴んでもらいたい →何をテーマにしたら良いかのシュミレーション
15:00  (40分間)	2. テーマを決めて、1年間プログラムづくり（個人作業→GW）
15:40	・学校全体で、何をを目指すか ・総合の時間をどう使うか？ ・総合の時間以外では（各教科、特活、道徳）
15:40 15:55	共有（ワールドカフェ）
15:55 16:20	3. 講義：天城中 ESD 実践の成果（大塚先生） ◆ ESD 実践の成果とその後（仮設の検証と卒業生の追跡）
16:20	振り返り（感想、今後について）
16:30	終了